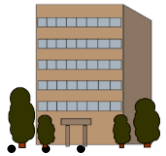


和地ひとみレポート No.55

給食センターに続き、新たな市の施設の設置計画が具体化

(仮称) 東大和市総合福祉センターは理念実現を継続する形に



■ (仮称) 東大和市総合福祉センターの

基本計画を策定

…7月15日付市報や市のホームページでも公表されているとおり、この度、東大和市では『(仮称) 東大和市総合福祉センター (以後、総合福祉センターと明記)』の基本計画を策定しました。この総合福祉センターは桜が丘二丁目に建設されますが、この土地は、もともと村山大和保健所の建設予定地で都が所有。しかし H15 年に都が保健所建設計画を中止。建設予定地跡地については、東大和市が“保健医療福祉施設”として活用する場合に限り、市価よりも 70% 減額して都は土地を東大和市に譲渡するとの話があり、H19 年 9 月に約 3 億円弱で都より東大和市が購入した土地が総合福祉センターの建設予定地となりました。

…東大和市では H15 年 12 月に策定した「第三次基本計画」に『地域福祉の拠点となる総合福祉センターを新築する事業』を盛り込み、今まで、市内の各種団体、市民、学識経験者などの意見を聴取、検討を重ね、最終的に H24 年 5 月 15 日～6 月 15 日の 1 ヶ月間、基本計画案に対する市民の皆様のご意見を公募 (意見件数: 8 名 11 件) 結果今回の『(仮称) 東大和市総合福祉センター基本計画』を策定し公表しました。

…この施設建設について市は、市の福祉施策の底上げの拠点となると考えており、「東大和市第四次地域福祉計画」の中で地域福祉を推進するための理念を“地域で支えあい、安心・すこやか、だれもが輝く、いきいき福祉のまち”と決めました。そして、この理念を具体的に実現する中核施設として総合福祉センターを建設するとしています。

【総合福祉センターの理念】

“安心 つながり いきいき生活”

- ① 市民が問題解決の第一歩を踏み出すための信頼できる相談・継続支援の場、また福祉に関する情報の拠点として、「安心」を実感できる施設
- ② 市内のさまざまな社会福祉資源の活用とコーディネートを図るとともに、地域に開かれた福祉の拠点として、「つながり」を結べる施設
- ③ 各種の相談・個別事業などの福祉サービスを提供することで、「いきいきとした生活」を支える施設

総合福祉センターは、市民生活をサポートし、末永く親しまれる施設を目指します。

■ 民間の活力を最大限活用する方法

…H22 年 2 月に策定した基本計画 (原案) で当初市は、建物を市が建設し、管理については地方公共団体が指定する者 (= 指定管理者) が行う公設民営方式を想定。しかし、厳しい財政状況により、当面の間、基本計画の策定は延期していました。そして、計画策定を延期した間の喫緊の課題を解消するために一部の事業を先行して実施していましたが、景気の後退や少子高齢化が進んでいる状況から、財政が好転することは当面見込めないと判断。センター建設については基本計画原案を含め、そのあり方について根本的に見直す必要が発生しました。基本計画策定委員会では、公共施設や福祉施設の建設・管理運営に近年多く見られるようになった PFI (プライベート・ファイナンス・イニシアティブ=公共施設等の整備で行政と民間主体が契約を結び適なりリスク分担のもと設計、建設から維持管理、運営等に至るまでの全部または一部に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用しより効率的、効果的なサービスの提供を図ること) のような官民連携の一手法として『実績のある民間法人 (社会福祉法人) が設計から建設、運営を行うことで、施設の効果的な活用や効率的な運営が図られ、質の高い福祉サービスがより柔軟に提供されることが期待できる』として、民設民営方式の導入について検討を重ねました。そして、民間の活力を最大限に活用する方針を『基本計画をもとにプロポーザル方式で社会福祉法人を公募、応募があった法人の中かから事業予定者を選定。市の基本計画を踏まえ事業予定者が提案する事業内容を取り込んだ事業計画を策定し、事業者が国庫補助申請をした後、地盤調査、基本設計、実施設計、建設工事を行う方法』に決定しました。つまり、市は市の取得した土地を事業者は無償で貸付し、建設、運営は民間事業者が行います。その上で実施事業のうち採算が見込まれない事業については市が委託または補助するという関わり方をするとすることに決定しました。

…福祉事業には採算が見込めないもの、人員確保が難しいものなど実現には公的な補助が必要なものもあります。民間企業は採算が見込めなくなった場合、運営は困難となり撤退という可能性も否めません。

…市が策定した理念を継続的に実現できるよう、市と民間事業者の関係については力関係、立場や契約内容を含め、きめ細やかな対応が必要と考えます。まずは、優良事業者を選定し理念を共有することが肝心。新しい建物だけでなく中身の事業が充実してこそ、市民サービスが向上する施設になるという考えのもと、私もこの事業をしっかり見守りたいと思います。